

健康診査・がん検診

・がん検診は、保険の種類に関係なく受けることができます。勤務先等で受診機会のない検診だけを選んで、受診することもできます。
 ・がん検診は、症状のない人が行う検査です。症状（胃がん検診：胃が痛む、乳がん検診：しこりが触れるなど）がある場合や、検診を受けたい部位の治療や経過観察を受けている場合は、検診ではなく、医療機関を受診し、診断と治療のための適切な検査を受けてください。

「和泉健康づくりポイント事業」をご活用ください！！

和泉市の各種がん検診・特定健診などを受診すると「ヘルシィ」がもらえます。
 貯まった「ヘルシィ」は、「検診無料券」等に交換することができます。
 検（健）診を受けて、健康ポイントを貯めましょう。 ※市追加検査は対象外



和泉市が実施する検診・検査

検診実施期間：令和6年5月～令和7年2月末日

※実施期間の後半は大変混雑し、受診できないこともあるので、早めの予約をおすすめします

検診名	検診内容	対象者	負担金	申込方法	備考
市追加検査 ※毎年	追加血液検査（生化学・貧血）、心電図、胸部X線 <small>個別検診</small>	40歳以上の特定健診・後期高齢者医療の健康診査を和泉市内医療機関で受ける人	500円 (血液検査のみの場合は無料)	市内実施医療機関に直接申し込み	・特定健診との同時実施のみ（単独では実施できません） ・一部医療機関では、眼底検査も実施します
	心不全検査（BNPもしくはNT-proBNP値の測定）	50～74歳で医師が必要であると判断した人	500円	（単独では実施できません）	
肺がん検診 ※毎年	問診、胸部X線（医療機関） <small>個別検診</small>	40歳以上の人 (昭和60年3月31日以前に生まれた人)	(市追加検査と同時実施) 無料 (単独で実施) 1,000円	市内実施医療機関に直接申し込み	・単独での実施は8月～1月末まで ・問診の結果、痰の検査が必要と判断された場合にのみ喀痰検査実施（集団検診のみ）
	問診、胸部X線（検診車） <small>集団検診</small>		(胸部X線のみ) 無料 (喀痰検査) 500円	申込開始日から定員に達するまで 保健センターで電話受付	
肺がん検診には、65歳以上の結核健診も含まれます。65歳以上の方は、毎年結核健診を受けましょう。結核患者の多くは高齢者で、早期発見により、重症化を防ぎ、周囲の人への感染拡大を防ぐことができます。					
大腸がん検診 ※毎年	問診、便潜血検査 <small>個別検診</small>	40歳以上の人 (昭和60年3月31日以前に生まれた人)	無料	市内実施医療機関に直接申し込み	・自分で便を取って提出するだけの簡単な検査です
前立腺がん腫瘍マーカー検査 ※毎年	問診、血液検査（前立腺特異抗原「PSA」値の測定） <small>個別検診</small>	50歳以上の男性 (昭和50年3月31日以前に生まれた人)	500円	市内実施医療機関に直接申し込み	・特定健診と同時に実施した場合、採血が一度で済みます
骨密度検診 ※毎年	問診、超音波による踵骨の骨量測定 <small>集団検診</small>	40歳以上の女性 (昭和60年3月31日以前に生まれた人)	500円	申込開始日から定員に達するまで 保健センターで電話受付	・医療機関では実施していません
乳がん検診 ※2年に1回	問診、マンモグラフィ検査（医療機関） <small>個別検診</small>	①40歳以上（昭和60年3月31日以前に生まれた人）で 令和7年3月31日時点で偶数年齢になる女性 ②今年度無料クーポン券を交付された女性 ③今年度受診券を交付された女性	無料	【医療機関】 市内実施医療機関に直接申し込み	①受診券がなくても受けることができます ②特定の年齢の対象者に送付します（6月頃） ③40歳以上で①②に該当せず、昨年度市の乳がん検診を受診していない女性で、希望する人には受診券を発行します
	問診、マンモグラフィ検査（検診車） <small>集団検診</small>			【検診車】 申込開始日から定員に達するまで 保健センターで電話受付	
子宮頸がん検診 ※2年に1回	問診、視診、子宮頸部細胞診、内診 <small>※医師が必要であると判断し、本人も同意された場合のみ体部細胞診も同時に実施 (体部検査は痛みを伴うことがあります)</small>	①20歳以上（平成17年3月31日以前に生まれた人）で 令和7年3月31日時点で偶数年齢になる女性 ②今年度無料クーポン券を交付された女性 ③今年度受診券を交付された女性	1,000円	市内実施医療機関に直接申し込み	①受診券がなくても受けることができます ②特定の年齢の対象者に送付します（6月頃） ③20歳以上で①②に該当せず、昨年度市の子宮頸がん検診を受診していない女性で、希望する人には受診券を発行します
胃がん検診 ※対象年齢により選択	問診、胃カメラ（医療機関） ※鎮静剤は使えません <small>個別検診</small>	50～80歳の偶数年齢の人 (令和7年3月31日時点で偶数年齢になる人)	2,000円	市内実施医療機関に直接申し込み	・50～80歳の偶数年齢の人は、内視鏡（胃カメラ）かX線（バリウム）のどちらかを選んで受けることができます ・内視鏡検査（胃カメラ）とX線検査（バリウム）の両方を受けることはできません
	問診、胃バリウムX線検査（検診車） <small>集団検診</small>	35歳以上の人 (平成2年3月31日以前に生まれた人)	500円	申込開始日から定員に達するまで 保健センターで電話受付	
肝炎ウイルス検診 ※生涯1回のみ	問診、血液検査（B型・C型肝炎ウイルス検査） <small>個別検診</small> <small>※特定健診と同時に実施した場合、採血が一度で済みます</small>	①40歳（昭和59年4月1日～昭和60年3月31日生まれ）の人 ②41歳以上でこれまでに肝炎ウイルス検診を受けていない人	(特定健診等と同時実施) 無料 (単独で実施) 500円	市内実施医療機関に直接申し込み	①受診券がなくても受けることができます ②希望する人は受診券を発行します ※特定の年齢の対象者のみクーポン券送付（5月頃）
胃がんリスク検査 ※生涯1回のみ	問診、血液検査（ピロリ菌抗体検査・ヘプシノゲン検査） <small>個別検診</small> <small>※胃がんになりやすいかどうかを調べる検査費用の一部（5,000円）を補助します</small>	①昭和58年4月2日～昭和59年4月1日生まれの人 ②昭和38年4月2日～昭和58年4月1日生まれの人でこれまでに胃がんリスク検査を受けたことがない人	500円～1,000円程度 (補助額5,000円を超える費用が自己負担)	市内実施医療機関に直接申し込み	①補助券を送付します（5月頃） ②希望する人は補助券を発行します（申請が必要）

各医療保険者が実施する健診（健診内容、実施期間等については、各医療保険者へお問い合わせください）

健診名	健診内容	対象者	負担金	申込方法	問い合わせ先
特定健診	問診、身体測定、血圧測定、血液検査、尿検査など	和泉市の国民健康保険に加入している40～74歳の人	無料	・受診券が必要 ・詳細は各医療保険者にお問い合わせ してください	国民健康保険担当 ☎99-8169
		各社会保険に加入している40～74歳以上の人	各医療保険者の設定する料金		各医療保険者
		後期高齢者医療保険に加入している人	無料		年金・高齢者医療担当 ☎99-8127